

2025年8月21日
楽待株式会社

不動産投資サイト『楽待』が 「不動産投資コラム数No.1」を獲得

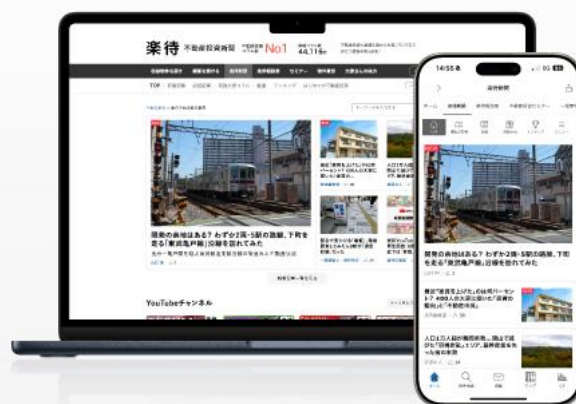
掲載コラム数は4万4000件を突破

本リリースのポイント

- ・「楽待新聞」の記事・コラム総数が4万4000件を突破、不動産投資コラム数でNo.1を獲得
- ・編集部の独自取材記事と「実践大家コラム」の2本柱で、不動産投資の情報を継続的に発信
- ・メリット・成功事例だけでなく、失敗事例やリスク情報を含む多角的な記事を提供

中立的な立場から、
正しい不動産知識を発信

楽待新聞



楽待株式会社（本社：東京都中央区、東証スタンダード、証券コード：6037）が運営するウェブメディア「楽待不動産投資新聞（以下、楽待新聞）」（<https://www.rakumachi.jp/news/>）において、公開した記事およびコラム数が4万4000件を突破し、「不動産投資コラム数No.1(*1)」となりました。

楽待新聞では今後も中立性を重視した情報提供を行い、不動産投資の成功談やメリットだけでなく、失敗談やデメリット、不動産投資の危険性に警鐘を鳴らす記事を掲載してまいります。

最新記事を毎日更新し、記事・コラム数は4万4000件超に

「楽待新聞」は2013年3月に提供を開始した、不動産投資サイト「楽待」内のウェブメディアです。楽待新聞では、編集部の記者が独自に取材・執筆した「編集部オリジナル記事」と、全国各地の大家さんが自身の体験談などを発信する「実践大家コラム」という主に2種類の記事を配信しています。不動産投資のメリットやデメリットを伝える情報のほか、時事的なニュースについて深掘りした記事など、「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンに貢献するための情報を毎日更新しています。

2018年3月には、記事に対して「いいね」やコメントができる機能を追加。読者は記事やコラムへの感想や意見を投稿でき、[ランキング](#)から「いいね」の数が多い注目記事を確認することも可能です。こうした双方向コミュニケーションにより、多角的な視点で学べる場を提供しています。

「不動産投資家の支援」という当社のミッションのもと、今後も「楽待新聞」を通じて不動産投資に役立つ情報を発信してまいります。

ランキング調査方法

『不動産投資コラム数No.1』：Googleで「不動産投資」と検索し、検索結果に表示された上位30サイトのうち、投資用物件を掲載しているサイトを対象にコラム数を調査

不動産投資の「楽待」概要

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、使いやすさ・利用者数・掲載物件数No.1(*2)の不動産投資プラットフォームです。全国5100社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。

また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを発信。YouTube「楽待 RAKUMACHI」はチャンネル登録者数125万人、総再生回数は6億3000万回にのぼります。（2025年8月時点）

2022年6月には有料会員サービス「楽待プレミアム」を開始。登録することで、業界初(*3)の独自機能「賃貸経営マップ」やプレミアム会員限定動画が見放題になります。

「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

【会社概要】

楽待

社名：楽待株式会社

URL：<https://rakumachi.co.jp/>

上場市場：東証スタンダード（証券コード：6037）

本社：東京都中央区八丁堀三丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」の運営

【本件の問い合わせ】

楽待株式会社 広報担当 尾藤

携帯電話：080-4129-5743

固定電話：03-6833-9438

E-mail：rakumachi@rakumachi.co.jp

*1自社調べ（2025年8月）

*2『物件数 No.1』：日本マーケティングリサーチ機構調べ（2025年8月）

『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2025年8月）

『利用者数 No.1』：自社調べ（2025年8月）

*3 自社調べ（2023 年 4 月）

